

YAMANASHI PREFECTURAL UNIVERSITY

GRADUATE SCHOOL OF
HUMAN AND SOCIAL
SERVICES



公立大学法人

山梨県立大学

Yamanashi Prefectural University

大学院
人間福祉学研究科

2024年度
大学院案内



2024年4月開設





日本初! /

虐待対応のプロを

育てる大学院

子ども虐待問題のための新たな実践型大学院

人間福祉分野の実践的牽引者を育成

この度、本学では大学院「人間福祉学研究科（修士課程）」を開設します。現在、我が国では、地域社会や家族関係の在り方の変化など、生涯全般にわたる様々な社会問題が生じており、特に子ども虐待問題への対応は喫緊の課題となっています。この大学院は、子ども虐待防止など人間福祉における高度な専門性の獲得に加え、理論と実践技能を結合して現場に還元できる研究的視点を持った実践者を養成する日本初の専門課程です。本大学院で高い価値創造力を育み、人間福祉の実践現場を牽引するリーダーとなることを期待します。



学長
早川 正幸

山梨県立大学大学院「人間福祉学研究科」

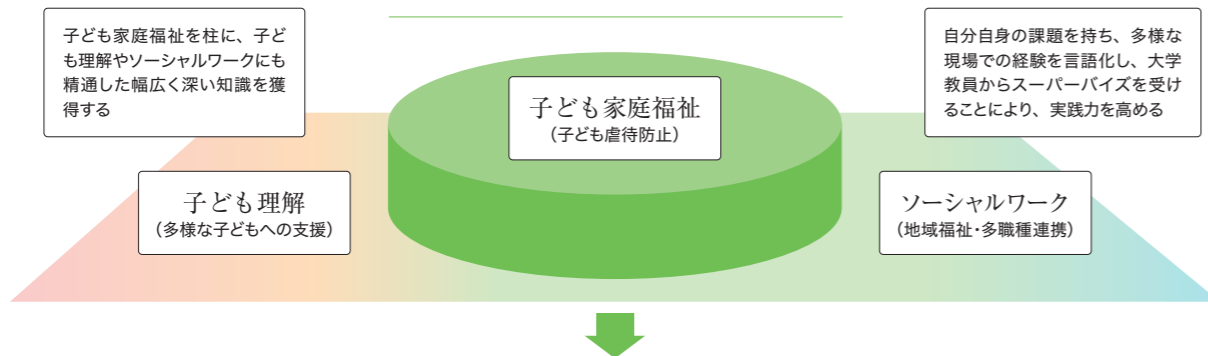
定員：10名（5名/学年）修士（人間福祉学）

子ども家庭福祉分野、保育・幼児教育の分野、ソーシャルワークの分野等、幅広く活躍できる能力の修得を目指します。

修得する能力

- ・虐待相談業務や心理的ケアを担当できる高度な知識と技能
- ・多職種と連携し、虐待リスクのある子ども・家庭に対する包括的な支援体制を構築できる能力
- ・理論と実践を結びつけ、新たな知見を導き出し、効果的な制度改革や政策等を提言できる能力

即戦力となる人材養成



具体的なキャリア展開

- ・児童相談所や市町村等の行政機関における虐待対策の専門職
- ・治療的なケアを実践できる基幹的な施設職員
- ・保育所、認定こども園、幼稚園等のリーダー的職員
- ・包括的な支援を地域で展開できる児童家庭支援センター等のリーダー的職員

» Educational Philosophy, Purpose

教育理念・目的

「誰もが人間らしく、その人らしさを発揮して生活できる社会づくりに貢献する」という人間福祉学部の教育理念に基づき、複雑化、深刻化する子ども虐待に対応できる高度な専門的職業人として、子ども家庭福祉の専門性に加え、子ども理解、ソーシャルワークにも幅広く精通し、現場での学びから自らの「経験知」や「実践知」を概念化し、それを現場に還元できる研究的視点を備えた実践者を養成することを目的にします。

人間福祉学研究科の教育目標

1. 子ども家庭福祉分野において、虐待・ネグレクトが子どもに与える心理的・精神医学的影響及び虐待を生じる親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、虐待相談業務や子どもへの治療的養育、心理的ケアを担当できる高度な技能を有する人材を育成します。
2. 子どもの保育・幼児教育の分野において、虐待・ネグレクトを受けた子どもや虐待傾向を有する親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、保育所・認定こども園等を基盤とした子ども及び家族への支援を提供できる高度な技能と実践力を有する人材を育成します。
3. ソーシャルワークの分野において、虐待・ネグレクトを受けた子どもや虐待傾向を有する親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、保健、医療、教育などの諸機関、多職種と連携し、虐待リスクのある子ども・家庭を支援するための包括的支援体制を構築できる人材を育成します。

こういう人を求めています

- ・修士課程の学修の基盤となる人間福祉及び子ども家庭福祉に関する基礎的知識を有している人
- ・人間福祉及び子ども家庭福祉に関する高度な実践のために、論理的な思考力、柔軟な発想力、基礎的な省察能力、及びコミュニケーション能力を有している人
- ・人間福祉及び子ども家庭福祉について、現状に対する問題意識を持ち、実践と研究に取り組む意欲を有している人

カリキュラムの特色 学生のニーズに応じた多様な履修プログラムを用意します。

- 分野横断型のカリキュラム構成
 - ・子ども虐待領域を柱に、子ども理解領域、ソーシャルワーク領域の関連科目から幅広く選択履修
- 現場での実践的な学びと大学教員からの指導助言（スーパーバイズ）による学びの循環
 - ・児童相談所、児童養護施設などでの実習と専門的なスーパーバイズによる演習を通し、経験を理論化
- 学生のライフスタイルに合わせたオーダーメイド型の授業形態
 - ・昼夜開講制で、働きながら学べる授業体制を用意
 - ・授業は平日の夜間（週2～3日間）と土曜に受講
 - ・オンラインを用いた遠隔授業と対面授業を併用



カリキュラム



授業科目の単位数と修了要件

授業科目		必修	選択	履修方法及び修了要件
基礎科目	人間福祉学特講	2		1. 以下の通り30単位以上を修得すること。 【修士の学位論文選択者】 必修科目12単位に加え、研究科目内「人間福祉学特別研究Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」計6単位必修。基幹科目、関連科目、実習・演習科目の選択科目から12単位以上を修得すること。（但し実習・演習科目から3単位以上修得すること） 【特定の課題についての研究選択者】 必修科目12単位に加え、研究科目内「人間福祉学課題研究」2単位必修。基幹科目、関連科目、実習・演習科目の選択科目から16単位以上を修得すること。（但し実習・演習科目から5単位以上修得すること） 2. 必要な研究指導を計画的に受け、かつ、修士の学位論文、又は、特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格すること。
	人間福祉学研究方法	2		
	スーパービジョン特講	2		
小計		6		
基礎科目	子ども虐待臨床特講	2		
	虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴	2		
	アタッチメント理論の臨床応用	2		
	ソーシャルペダゴジー		2	
	子ども虐待とアドボカシー		2	
	小児精神医学特講		2	
小計		6	6	
関連科目	子ども理解領域			
	臨床発達心理学特講		2	
	子どものウェルビーイング特講		2	
	発達障害支援特講		2	
	多文化共生教育・保育特講		2	
	子どもと表現特講		2	
	ソーシャルワーク領域			
	ソーシャルワークの価値と理論		2	
	ソーシャルワークの実践と分析		2	
	ファミリーソーシャルワーク特講		2	
地域福祉論特講		2		
地域福祉マネジメント実践方法論特講		2		
福祉行財政学特講		2		
小計			22	
実習・演習科目	実習			
	子ども家庭福祉実習Ⅰ（施設）		2	
	子ども家庭福祉実習Ⅱ（市町村、在宅）		2	
	子ども家庭福祉実習Ⅲ（児童相談所）		2	
	演習			
	子ども家庭福祉実践演習Ⅰ（施設）		1	
	子ども家庭福祉実践演習Ⅱ（市町村、在宅）		1	
	子ども家庭福祉実践演習Ⅲ（児童相談所）		1	
	人間福祉実践演習Ⅰ		2	
人間福祉実践演習Ⅱ		2		
小計			13	
研究科目	人間福祉学特別研究Ⅰ		2	
	人間福祉学特別研究Ⅱ		2	
	人間福祉学特別研究Ⅲ		2	
	人間福祉学課題研究		2	
小計			8	
合計		12	49	

多彩な教授陣

日本を代表する子ども虐待の研究者3名が、特任教授として専門性の高い講義とスーパーバイズを担当します。さらに、幼児教育から社会福祉まで人間福祉学部の教員17名が、幅広い領域から丁寧な指導を行います。

子ども虐待領域

西澤 哲
特任教授



サンフランシスコ州立大学大学院修士課程(カウンセリング専攻)修了。専門は、臨床心理学、臨床福祉学。虐待を受けた子どもや虐待傾向を示す親への心理療法等を専門とする。現在、日本子ども虐待防止学会理事、学術誌『子どもの虐待とネグレクト』編集担当理事、社会福祉法人子どもの虐待防止センター理事、認定 NPO 法人児童虐待防止協会理事、文京区いじめ問題対策委員会委員、認定 NPO 法人大阪犯罪被害者アドボカシーセンターアドバイザー等の役職を務めている。編著書には、『子どものトラウマ』(講談社現代新書)、『子ども虐待』(講談社現代新書)、『トラウマの臨床心理学』(金剛出版)、『子ども虐待への挑戦』(誠信書房) など多数。

相澤 仁
特任教授



立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程後期課程満期退学。専門は、子ども家庭福祉、非行臨床。現在、日本福祉心理学会常任理事、日本子ども虐待防止学会理事、全国子どもアドボカシー協議会理事長、全国家庭養護推進ネットワーク共同代表、全国子ども家庭養育支援研究会会長、こども家庭庁児童虐待防止対策部会委員、こども家庭庁児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会委員長等の役職を務めている。編著書には、『やさしくわかる社会的養護シリーズ全7巻』(明石書店)、『社会的養護1』(中央法規)、『みんなで育てる家庭養護シリーズ全5巻』(明石書店)、『おおいた子ども家庭福祉』(明石書店) など多数。

奥山真紀子
特任教授



医学博士、小児科専門医、子どものこころ専門医。専門は、小児精神保健、子ども虐待、子どものトラウマなど。現在、日本子ども虐待防止学会理事、日本子ども虐待医学会(JaMSCAN) 理事、社会福祉法人子ども虐待防止センター理事、NPO 法人埼玉子ども虐待から守る会理事、厚生労働省社会福祉審議会児童部会「社会的養育専門委員会」委員等の役職を務めている。編著書には、『子ども虐待の臨床』(南山堂)、『病気を抱えた子どもと家族の心のケア』(日本小児医事出版社)、『アタッチメント』(明石書店)、『子どもの心の診療医になるために』(南山堂)、『虐待を受けた子どものケア・治療』(診断と治療社) など多数。

・山田 勝美 教授 / 子ども家庭福祉学、ソーシャルワーク ・林 知然 講師 / 子ども家庭福祉学

子ども理解領域

・池田 充裕 教授 / 教育学(比較教育)

・高野 牧子 教授 / 舞踊教育学、身体表現、教科教育学(体育)

・太田 研 准教授 / 臨床発達心理学

・鳥居美佳子 准教授 / 栄養学

・奥谷 佳子 講師 / 教育学(幼児教育)

・古屋 祥子 准教授 / 美術、彫刻

・里見 達也 准教授 / 保育学、教育学(特別支援)

ワークショップ領域

・青柳 暁子 准教授 / 介護福祉(生活支援技術)

・高木 寛之 准教授 / 地域福祉、福祉教育、ボランティア

・伊藤 健次 准教授 / 社会福祉(介護技術)

・中島 朱美 教授 / 高齢者福祉、介護福祉

・石垣 千秋 准教授 / 社会保障論、福祉行政、政治学

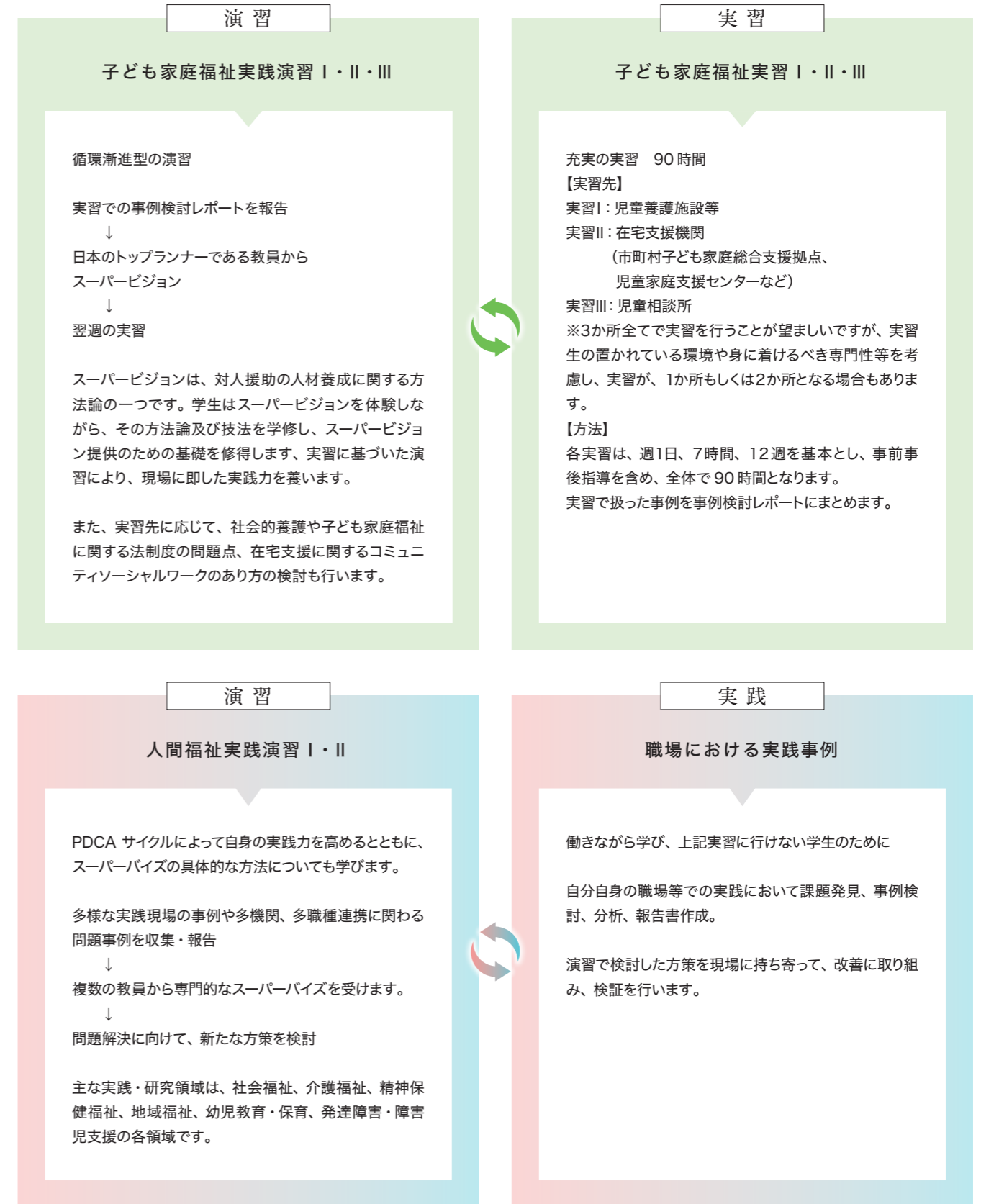
・橋爪 大輝 講師 / 哲学、倫理学

・大塚ゆかり 教授 / 精神保健福祉

・柳田 正明 教授 / 知的障害者福祉、地域生活支援

実習と演習による学びの循環

実践現場で自らがスーパーバイズできるような基礎的な力を養います。



多様なニーズに応える学び

「一人一人の学びたい」 に応えます！

●必修科目、○選択科目/○付数字は単位数です。選択科目は、自分の関心、専門性、志向にあわせて自由に履修できます。また、1年次未履修の科目は2年次に分散して履修することも可能です。

MODEL 01

虐待対応のスペシャリスト

子ども家庭福祉分野において、虐待・ネグレクトが子どもに与える心理的・精神医学的影響及び虐待を生じる親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、虐待相談業務や子どもへの治療的養育、心理的ケアを担当できる高度な技能を有する人材の育成を想定しています

- 1年前期**
 - 【基礎科目】
 - 人間福祉学特講② ●人間福祉学研究法②
 - スーパービジョン特講②
 - 【基幹科目】
 - 子ども虐待臨床特講②
 - 虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴②
 - アタッチメント理論の臨床応用②
 - 【実習・演習科目】
 - 子ども家庭福祉実習Ⅰ(施設)②
 - 子ども家庭福祉実践演習Ⅰ(施設)①
- 1年後期**
 - 【基幹科目】
 - ソーシャルペダゴジー②
 - 【実習・演習科目】
 - 子ども家庭福祉実習Ⅱ(市町村、在宅)②
 - 子ども家庭福祉実践演習Ⅱ(市町村、在宅)①
- 2年前期**
 - 【基幹科目】
 - 子ども虐待とアドボカシー②
 - 小児精神医学特講②
 - 【選択科目】
 - ファミリーソーシャルワーク特講②
 - 【実習・演習科目】
 - 子ども家庭福祉実習Ⅲ(児童相談所)②
 - 子ども家庭福祉実践演習Ⅲ(児童相談所)①
- 2年後期**
 - 【研究科目】
 - 人間福祉学課題研究②

MODEL 02

保育現場での虐待早期発見 子どもケアのスペシャリスト

子どもの保育・幼児教育の分野において、虐待・ネグレクトを受けた子どもや虐待傾向を有する親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、保育所・認定こども園等を基盤とした子ども及び家族への支援を提供できる高度な技能と実践力を有する人材の育成を想定しています。

- 1年前期**
 - 【基礎科目】
 - 人間福祉学特講② ●人間福祉学研究法②
 - スーパービジョン特講②
 - 【基幹科目】
 - 子ども虐待臨床特講②
 - 虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴②
 - アタッチメント理論の臨床応用②
 - 【実習・演習科目】
 - 子ども家庭福祉実習Ⅰ(施設)②
 - 子ども家庭福祉実践演習Ⅰ(施設)①
- 1年後期**
 - 【選択科目】
 - 臨床発達心理学特講②
 - 子どものウェルビーイング特講②
 - 発達障害支援特講②
 - 【実習・演習科目】
 - 人間福祉実践演習Ⅰ②
- 2年前期**
 - 【選択科目】
 - 多文化共生教育・保育特講②
 - 子どもと表現特講②
 - 【実習・演習科目】
 - 人間福祉実践演習Ⅱ②
- 2年後期**
 - 【研究科目】
 - 人間福祉学課題研究②

MODEL 03

多職種連携・家庭支援のスペシャリスト

ソーシャルワークの分野において、虐待・ネグレクトを受けた子どもや虐待傾向を有する親・家族の心理社会的特徴に関する専門的知識を有し、保健、医療、教育などの諸機関、多職種と連携し、虐待リスクのある子ども・家庭を支援するための包括的支援体制を構築できる人材の育成を想定しています。

- 1年前期**
 - 【基礎科目】
 - 人間福祉学特講② ●人間福祉学研究法②
 - スーパービジョン特講②
 - 【基幹科目】
 - 子ども虐待臨床特講②
 - 虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴②
 - アタッチメント理論の臨床応用②
- 1年後期**
 - 【選択科目】
 - ソーシャルワークの価値と理論②
 - 地域福祉論特講②
 - 地域福祉マネジメント実践方法論特講②
 - 【実習・演習科目】
 - 子ども家庭福祉実習Ⅱ(市町村、在宅)②
 - 子ども家庭福祉実践演習Ⅱ(市町村、在宅)①
 - 【研究科目】
 - 人間福祉学特別研究Ⅰ②
- 2年前期**
 - 【選択科目】
 - ソーシャルワークの実践と分析②
 - ファミリーソーシャルワーク特講②
 - 【研究科目】
 - 人間福祉学特別研究Ⅱ②
- 2年後期**
 - 【研究科目】
 - 人間福祉学特別研究Ⅲ②

COLUMN

「人間福祉学課題研究」と「人間福祉学特別研究」の違いは…?



人間福祉学課題研究

特定の課題研究で修了希望の方は「人間福祉学課題研究」を履修してください。特定の課題研究では、①課題テーマに関する文献レビュー、②実習等での実践を踏まえた事例研究の分析の2つを柱として、特定課題研究レポートの作成と研究成果の発表を目指して、学修・研究活動を進めます。特定課題研究で取り扱う内容は、修士の学位論文と比較して、現場が直面する様々な課題を実証的に分析し、課題解決を見据えて、より実際的な提案内容を研究成果としてまとめるという点で研究スタンスが異なります。

人間福祉学特別研究ⅠⅡⅢ

修士論文の執筆を選択する方は「特別研究ⅠⅡⅢ」を受講してください。なお、倫理審査の基準と方法、レポートの分量、最終発表会での発表・口頭試問の時間、書面・口頭審査の基準や方法、単位修得のための機関認証のスキームについては、修士の学位論文と特定の課題研究は同等です。

修士課程で学ぶ Q&A よくある質問にお答えします!



Q.1 短大卒業ですが、 大学院に進学できますか？

可能です。幼児教育・保育の分野では、短期大学卒業生（短期大学士、準学士、幼稚園教諭二種免許状保有者）が多く勤務することから、短期大学卒業者が大学卒業者と同等以上の学力があるかどうかを確認するための個別の入学資格審査を実施します。事前にご相談ください。

Q.2 福祉系の専修学校卒業ですが、 大学院に進学できますか？

可能です。修士課程・博士課程（前期）の入学資格は、指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（学校教育法施行規則第155条第1項第5号）とあります。該当かどうか、ご確認の上、ご相談ください。

Q.3 働きながら学ぶことはできますか？

可能です。授業は平日夜間と土曜に開講します。平日の夜間は6限（18:10-19:40）、7限（19:50-21:20）です。さらに、土曜昼間1限～4限（9:00-16:20）に開講します。また、学生から受講申請のあった選択科目については平日の昼間の時間帯も含め、科目担当教員と学生間での調整を可能とします。

Q.4 大学院を受験したいのですが、 どのようなことから始めたらよいですか？

まずは、自分が学びたい領域をご検討ください。ご自身の働く場での課題は何でしょうか？ まだ、働いていない方は、支援していく際の課題は何か具体的にお考えください。さらに、ご自身の研究を修士論文か、課題研究としてまとめるか、ご検討ください。

Q.5 受験前に指導教員と相談するには どうしたら良いでしょうか？

大学院案内や本学人間福祉学部 HP 等で教員プロフィールや研究業績を見て、指導を希望する領域を選択し、飯田事務室にメールでご連絡ください。指導分野の教員が事前相談に応じます。メール：iidakyoumu@yamanashi-ken.ac.jp

Q.6 出願手続きはどのように なっていますか？

学生募集要項を取り寄せ、受付期間や受験日を確認し、出願に必要な書類を準備します。入学検定料は指定された金融機関で納入ください。書類提出は基本的に郵送ですが、出願期間の最終日のみ窓口で受け付けています。出願受付が終了次第、受験票が郵送されます。

Q.7 英語が苦手ですが、入試の対策は どのようにすればよいでしょうか？

試験科目に英語がありますが、辞書持ち込み可で、基礎的な読解力をみる問題になっています。中高生のテキストから慣れていくと良いと思います。また、福祉、幼児教育の英語の文献を読んでみましょう。

Q.8 長期履修制度とは？

長期履修制度とは、職業を有している、または、育児、介護等に従事している等の事情により、標準修業年限（2年）で大学院教育課程の履修が困難と考えられる大学院生を対象とした制度です。3年間在学し、3年目の授業料は免除になります。入学手続き時に申し込みが必要です。

Q.9 開講科目を受講することで、認定社会福祉士の 研修として認定を受けられますか？

開講科目は「認定社会福祉士認定・認定機構」から認証研修として認定を受けていません。取得するには、機構指定の認証研修を受講してください。

Q.10 入学前に準備しておく良いことは？

準備としては、職場の環境調整や勤務調整をし、進学できる体制を整えることをお勧めします。無理なく学び、学ぶ喜びを満喫してください！

>> Information

インフォメーション

● 入学料・授業料

		県内在住者	県外在住者
学 費	入学料	282,000 円 ^(注1)	470,000 円
	授業料	年額 535,800 円 ^(注2)	
諸経費	入学後、教科書代、教材費、保険料等の費用が別途必要となりますが、詳細については別途通知します。		

注1) 県内在住者とは入学の日の1年前から引き続き山梨県に住所を有する者をいいます 注2) 授業料は前期分を5月に、後期分を11月に各267,900円を分納

● 経済支援制度

日本学生 支援機構奨学金	修学困難な学生に対し、選考を経て奨学金が貸与されます。 ※詳細は本学学務課(TEL 055-224-5260)にお問い合わせください。
ティーチング・ アシスタント (TA) 制度	教員からの教育的配慮のもと、 本学人間福祉学部生への講義・演習や実習指導等の教育補助業務に TAとして従事し、手当を支給します。

● 入試情報

入試科目	
外国語（英語）・専門科目・個人面接	
I 期入試	
出願資格認定受付期間	令和5年9月15日(金)～令和5年9月22日(金)
出願期間	令和5年10月10日(火)～令和5年10月17日(火)
入学試験日	令和5年10月28日(土)
合格発表	令和5年11月8日(水)
入学手続き期間	令和5年11月13日(月)～令和5年11月20日(月)
II 期入試	
出願資格認定受付期間	令和5年12月15日(金)～令和5年12月22日(金)
出願期間	令和6年1月11日(木)～令和6年1月17日(水)
入学試験日	令和6年2月17日(土)
合格発表	令和6年2月27日(火)
入学手続き期間	令和6年2月29日(木)～令和6年3月7日(木)

※II期募集は行わない場合がありますので、事前にお問い合わせください。



甲府駅からのアクセス

- バス ◎ JR 甲府駅より徒歩 20 分
- ◎ JR 甲府駅南口バスターミナル4番のりば
 - ・ 中央病院経由竜王駅行き
 - ・ 中央病院経由双葉ニュータウン行き
 - ・ 中央病院経由敷島営業所行き
 - ・ 中央病院行き
 - ・ 中央病院・羽黒経由山宮循環行き
 - ・ 長塚行き
 - ・ 長塚経由双葉ニュータウン行き
 - ・ 長塚経由敷島営業所行き
 - ・ 飯田経由敷島営業所行き
 - ・ 飯田経由敷島団地行き
- 【飯田3丁目】 下車 ① 徒歩7分
- タクシー JR 甲府駅南口 タクシー乗場

県外からのアクセスも良好 新宿から120分 / 松本から90分

飯田キャンパス

山梨県立大学大学院 人間福祉学研究科 (修士課程)
 〒400-0035 山梨県甲府市飯田 5-11-1
 TEL.055-224-5261 MAIL.master-hss@yamanashi-ken.ac.jp